

電気給湯機契約口数60万口突破について

当社は、安心、クリーンで経済的な電気給湯機※の積極的な推奨活動を行っていますが、平成19年10月末で当社サービス区域内の電気給湯機契約口数が初めて60万口を突破しました(603,866口)のでお知らせします。

これは、追い焚き機能や高圧力型といった電気給湯機の性能の向上や、環境に優しいエコキュートの普及拡大など、電気給湯機の利便性がお客さまから高く評価され、幅広くご支持いただいたことによるものと考えています。

現在、電気給湯機と電気クッキングヒーターを組み合わせたオール電化住宅は、新築戸建住宅の70%を超えるシェアを占める状況にあり、電気給湯機の普及とともに、オール電化に対するお客さまの認知度は徐々に高まってきているものと感じています。

なお、現在実施中の「暮らしにe-FITキャンペーン」(10月1日から12月20日まで開催)では、オール電化の「体験」をキーワードに、中国地方の各地でオール電化関連イベントや相談会、電化キッチン体験教室等の多彩な催しを数多く展開していますが、10月末現在、約4万8千人のお客さまにご来場いただき、オール電化の良さを体験していただいています。

当社は、電気給湯機の契約口数が60万口を突破したことをオール電化住宅の一層の拡大へ向けた好機と捉え、今後さらなるオール電化住宅の普及活動に積極的に取り組んでまいります。

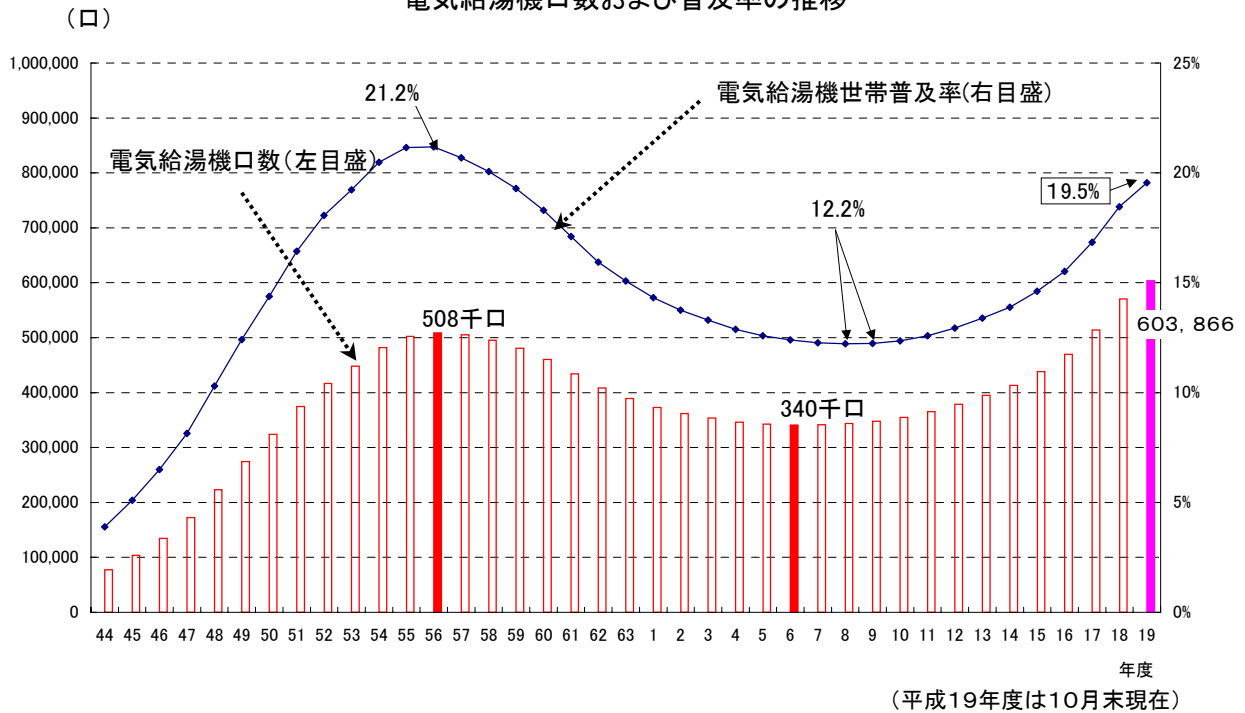
※ 電気給湯機とは、電気温水器やエコキュート(自然冷媒(CO₂)ヒートポンプ給湯機)等の総称です。

以上

【添付資料】

別紙:  [電気給湯機口数および普及率の推移\[PDF:53KB\]](#)

電気給湯機口数および普及率の推移



* 電気給湯機契約口数は、昭和41年に深夜電力契約を設定して以来急速に普及し、昭和56年には約50.8万口でピークに達しましたが、第2次石油ショック後減少に転じました。平成6年には約34万口まで減少しましたが、その後回復を続け、平成18年2月末で過去最高を上回り、平成19年10月末で60万口を突破しました。

	突破年月	10万口増加に要した期間
40万口再突破	平成14年 6月	—
50万口再突破	平成17年12月	3年6ヶ月
60万口突破	平成19年10月	1年10ヶ月